



なかよし集会 ～人権旬間としての取組～

10月16日～10月27日は、人権旬間でした。最終日の27日(金)2校時に、各学級で人権学習を通して学び合ったことを全校児童で交流しました。「つくろうみんなが楽しい学校」をテーマとし、計画集会委員会が中心となって考えた「わかば小学校 人権宣言」の唱和もありました。また、その人権宣言を「さんぽ」の音楽にのせて、歌も歌いました。

意見発表は、各学級の代表が、学習後の感想や自分自身の振り返り、学級みんなで考えたこと等を発表してくれました。「けんかをして、嫌な気持ちになったこと」や「いじりやちょっかいかも相手をひどく傷つける。絶対に人をいじめてはだめだと思った。」「気持ちを伝えあうことは大切。相談する勇気も必要だと思った。」「きれいごとではなく、本当に話し合うことが大切。」等、どの学年もしっかりと考えた意見発表でした。自分を語るような内容も多く、全校児童で真剣に聞いていました。意見交換では、発表を聞いたことを受けての感想等を伝えようと、どの学年もたくさんの挙手がありました。「自分がされていやなことは、してはいけないと思いました。」「自分もできていないところがあるので、発表してくれた人を見習ってがんばりたいです。」など、発表してくれた人への返しを自分の言葉ですることができました。心に響いたものがあつたのだと思います。この時間に考えたことを、そして、各学級で考えためあてを大切にこれからの学校生活を送ってもらいたいと思います。

この後、各学級にもどり、集会での学びや気づきを「お返しのメッセージ」として綴りました。そして、発表者に渡すことになっています。



意見発表をしている様子



各クラスのめあてを昇降口に掲示しています。

一輪車ありがとうございます。挑戦してます！

先日、PTAより20台の一輪車を購入していただきました。休み時間に使える学年が曜日で決まっていますが、色々な学年の子供たちが挑戦しています。はじめは、物につかまっただけの練習でしたが、あっという間にスイスイと乗れるようになった人もいました。さすがですね。

